

収録実施日 令和5年2月21日（火）午後3時頃から（予定）

放送日 令和5年3月1日（水）

第2 実施方法 電話通話

第3 放送の主題

「山岳遭難の防止」

第4 放送内容

A 3月1日、「はい、小国警察署です。」の時間です。よろしくお願いします。
本日の担当は、小国警察署自動車警ら係の岩橋昂樹（いわはしこうき）さんです。
岩橋さん、よろしくお願いします。

B よろしくお願いします。

A 岩橋さん、本日のテーマは何でしょうか。

B 本日のテーマは、「山岳遭難の防止」についてお話ししたいと思います。

A 山に登って遭難をしないためにどうしたらよいかというお話ですね。
では、お願いします。

B はい、まず、令和4年中の熊本県内の山岳遭難事故の発生状況についてお話しします。

令和4年中の熊本県内の山岳遭難事故の発生件数は19件で遭難者数が20人となっており、遭難者のうち一人の方がお亡くなりになっています。

令和3年と比べると発生件数は8件の増加となっており、大幅な増加となっています。

また、遭難事故の主な原因は道迷いで、山を登る際には登山ルートの確認など事前の準備が大切です。

A 道に迷うことで遭難される方が多いのですね。何か対策はあるんですか？

B はい。そこで本日は、少しでも遭難事故を減らすために「ヤママップ」という登山者用のアプリを紹介したいと思います。

令和4年8月に登山アプリを提供するヤママップと熊本県、熊本県警察との間で山岳遭難事故防止に向け連携協定を締結しました。

昨年5月に放送した「はい、小国警察署です。」のコーナーで、皆さんに「登

山届の提出」についてお願いしましたが、この「ヤマップ」というアプリ内からも登山届を提出することができます。

A 携帯電話のアプリから登山届が提出できるのは、便利ですね。他にはどのような機能があるんですか。

B はい。このヤマップのアプリを自分の携帯電話にインストールしてもらい、簡単な設定をした後、そのアプリを起動して山に登ることで、GPSを取得し、電波の届かない場所でも現在地や歩いた軌跡を示すことが可能となります。

また、登山ルートを外れた場合には警告を通知してくれるといった機能もあります。

このアプリは有料部分もありますが、基本機能は無料で使うことができます。

A 自分が今いる場所が分かるというのは安心につながりますね。この他に注意点などはありますか。

B はい。注意点としては、このアプリを起動していても100%位置情報を取得できる訳ではないという点です。

アプリがあるからといって他に何も準備しないで山に登るようなことは決してしないでください。

また、ご家族や知人に登山日程を事前に連絡しておいて頂きたいですね。

予定の時間になっても、帰って来ないとなった場合にご家族から警察署へ連絡をいただけることで、早めに対応できます。

誰にも連絡しないで一人で登山された場合、あつてはならないことですがもしもの時の対応が遅くなってしまいます。

A 登山する時には何を揃えたら良いですか？

B 準備する物として、雨合羽、ライト、防寒着を携行して下さい。スマートホンで充電するためのモバイルバッテリーなども持っていくと良いと思います。

登山では、体を動かすのでお腹もすくし必要以上に汗をかきますので、食料品や飲み物は多めに用意した方が良いでしょう。

次に、地図、コンパス、GPSは、道に迷わないためであり、笛も自分の居場所を他の登山者に知らせるために必要ですね。

A 他に登山する際の注意は何かありますか？

B そうですね、出発する時には、当日の気象情報の確認をお願いします。

御存じのとおり、山の天気は変わりやすく、気温の変化も大きいので、事前の気

象情報の入手も大切です。

気象状況によっては、登山自体を中止するという決断も欲しいと思います。

天候が良い時に、自分の体調に合わせて楽しく登っていただきたいと思います。

A では、最後にラジオをお聞きの皆さんに小国警察署からお願いします。

B はい、2月から5月の間、小国や阿蘇では野焼きが行われます。

私も何度か野焼きを見たことがありますが、冬枯れの原野に火が付けられ、あっという間に大地を焦がしていく様は壮観です。

ただ、この野焼きの際に、近くに止めていた車に延焼するといった事故が毎年のように発生しています。

観光やボランティアで野焼きを車で見にいったりする場合には、ルールを守り、決められた場所に駐車するようにお願いします。

また、3月にはいり、小国郷もだんだんと暖かくなり、登山やハイキングなどが気軽にできる季節となりました。

わらびやぜんまいなどといったおいしい山菜を採りに出かける方も多くいらっしゃると思います。

しかし、このような山菜を採りに行った時に道に迷ってしまったり、崖から滑落して大けがをしてしまうと言った事故も発生しています。

先ほど、登山する際の注意点でもお話したように、山菜採りに出かける時も、しっかり準備をして、家族や近所の方に行き先を話してから出かけるようにしていただきたいですね。

また、行き帰りの交通事故にも十分気を付けていただきますようお願いいたします。

もし、登山コースや山菜採りで危険な場所を見つけたら、小国警察署へ連絡をお願いします。

以上です。

A 本日の担当は、小国警察署自動車警ら係の岩橋昂樹さんでした。